

## 工事計画書の記載要領

工事計画書は、次に示す記載例に留意し、記入してください。

第4号様式（第6条関係）

### 工 事 計 画 書

工事期間	① ○○年 ○月 ○日から ○○年 ○月 ○日まで		
工事の内容	② 固定給油設備及び固定注油設備（計2基）の更新 及びアイランドの拡張		
火気取扱状況	③ なし		
作業工程	④ ○月 ○日（休業日）に取替え実施		
工事部分 以外での 危険物取扱状況	⑤ 地下タンクによる貯油のみ		
消火設備	⑥ 工事用ABC粉末 消火器10型2本	警報設備	⑦ 加入電話 (○○○) ○○○-○○○○
仮使用承認を受 けるために行う 必要な措置等 ※	⑧ ・休日施工で地上での危険物の取扱いはしない。 ・危険物保安監督者及び工事責任者立会いのもとで行う。 ・仮使用承認済の掲示をする。		
危険物保安監督者	⑨ ○○ ○○	危険物取扱者	⑩ ○○ ○○
施工業者	⑪ ○○(株) ○区○町○番地	工事責任者	⑫ ○○ ○○ TEL○○○-○○○○

備考 1 工事期間が長期の場合は、工事日程表を添付すること。

2 軽微な変更工事の場合は、※印の欄に火災予防上講じる措置等を記載すること。

- ① 工事期間は、仮使用承認申請に関連する変更許可申請の工事期間に適応した期間を記入してください。
- ② 工事の内容を簡潔に記入してください。
- ③ 工事に伴い、火気又は火花を発生する設備、器具を使用するときは、設備、器具名及び使用目的等を記入してください。
- ④ 作業工程を記入してください。工事の内容が、時期とともに変わる場合は、その工期ごとの日程、防火上の措置等の関係が明確に判別できる工事日程表等を添付してください。
- ⑤ 仮使用部分の危険物貯蔵、取扱状況を簡潔に記入してください。
- ⑥ 工事部分に追加する消火設備を記入してください。
- ⑦ 仮使用部分及び工事部分における警報設備を記入してください。
- ⑧ 防火区画の状況、危険物保安監督者の立会等講じる必要な措置を記入してください。  
なお、工事が長期の場合は、④と併せ工事日程表等を添付してください。
- ⑨ 変更申請に係る製造所等において、危険物保安監督者が選任されている場合に危険物保安監督者の氏名を記入してください。
- ⑩ 変更申請に係る製造所等における危険物取扱従事者の氏名を記入してください。
- ⑪ 施工業者(工事元請)の名称、所在地を記入してください。
- ⑫ 工事の現場責任者(工事元請)の氏名、連絡先を記入してください。